



2025年1月5日～ 電子カルテシステム 各部門システムを更新しました！

当院は、患者さんの診療情報をデジタル形式で記録・管理する電子カルテシステムをはじめとする院内の各システムの更新をいたしました。“円滑な運用”と“医療の安全と質の向上”を実現する体制を整えるべく、約1年半にわたり各部門・職種が検討を重ねてまいりました。電子カルテシステムの更新により起動速度と操作の応答性が改善され、院内での情報共有・連携がより円滑に行えるようになりました。業務の効率化によって得られた時間を、患者さんに向き合う時間へと還元し、より安全で質の高い医療を提供できるよう努めてまいります。

円滑な更新・運用のための取り組み

システム更新プロジェクト会議



多職種が定期的に意見交換

更新リハーサル



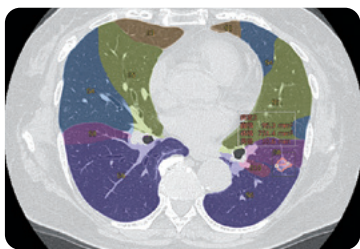
本番と同じ環境で手順を検証

情報セキュリティトラブル対応訓練



トラブル発生時の手順を確認

他にもたくさん! 院内で活躍する部門システムのご紹介!



1 AI技術を活用! 読影・画像診断サポート

in 放射線科

CT・MRI画像から臓器部分を自動で抽出し、病変と疑われる箇所を提示します。見落とし防止と診断時間の短縮に繋げ、医師の読影・画像診断をサポートします。



2 空いている検査へ自動的に誘導! 検査誘導システム

in 健診センター

各検査ブースの混雑状況や受診者ごとの待ち時間を考慮し、効率よく次の検査を受けられるよう受診者を誘導します。待ち時間を短縮し、受診のストレス軽減に繋がります。



3 音声で記録! 看護記録支援システム

in 看護部

音声を認識すると、AIが内容を解析し自動的に文字起こしをします。患者さんの治療経過を記録する看護記録の作業時間が短縮し、患者さんのケアの時間を増やせます。